

第4章 政策展開の方向（2 施策の内容）について

第1 脱温暖化社会の構築

1 みんなが取り組む脱温暖化活動の推進とその発信

温暖化防止県民運動（「あいちエコチャレンジ21」）の推進
事業者による自主的な取組の促進
地球温暖化対策の総合的推進

2 運輸部門における脱温暖化の推進

エコカーの普及拡大、バイオ燃料の導入促進
交通量の低減、交通流の円滑化
適正な自動車利用の促進

3 温室効果ガス吸収源対策としての森林の保全・整備と都市緑化の推進

森と緑づくりのための税制を活用した集中的な施策展開
計画的な森林の保全・整備
県産材の利用促進
里山林の活用と保全
都市緑化の推進

4 新エネルギーの活用と地域分散型エネルギーシステムの具体化の促進

太陽光エネルギー利用施設等の普及促進
バイオマス燃料の活用の促進
水素エネルギー産業の振興
地域分散型エネルギーシステムの構築の促進

第2 循環型社会の形成

1 ごみの減量、資源の循環を基調としたライフスタイルの定着の促進

ごみの減量、資源の循環利用に向けた県民運動の展開
企業の環境配慮活動の促進
市町村の取組の支援
県の率先行動の推進

2 資源の循環利用の促進

建設部門における資源循環の推進
農林水産部門における資源循環の推進
資源の循環利用を促進する環境づくり

3 先進的・先導的で多様な循環ビジネスの創出支援

「あいち資源循環推進センター」を拠点とした循環ビジネスの発掘・創出
「知の拠点」における先導的環境技術の研究開発の推進
環境配慮型のモノづくりの促進

愛知発の環境技術の情報発信
県内中小企業の環境対応の促進
地域社会における環境保全活動のビジネス化の支援

4 ゼロエミッション・コミュニティの具現化

あいちゼロエミッション・コミュニティ構想の総合的推進
ゼロエミッションの先導的モデル事業の事業化
ゼロエミッション・コミュニティ形成に向けた意識の醸成

第3 環境に配慮した機能的な街づくりの推進

1 環境の視点を取り入れた都市機能の集約化への誘導

中心市街地、商店街の活性化
街なかへの居住促進
適切な土地利用の促進

2 持続可能な交通圏域づくりの推進

公共交通機関を利用するなど環境に配慮したライフスタイルへの転換促進
エコカーの普及拡大
ITSを活用した環境負荷の少ない交通システムの構築等
交通流円滑化、交通量低減の推進
道路環境の改善

3 環境と共生した住まいづくり

環境と共生する住宅（あいちエコ住宅）の積極導入の促進
環境と共生する公営住宅のモデル実験の推進
「あいち環境住まい認定制度（仮称）」の創設普及

4 潤いとやすらぎを与える美しい都市づくり

都市に潤いを与える緑豊かな公園づくり
美しい都市景観づくり
水に触れあう快適な都市空間づくり
緑の機能を活用したヒートアイランド対策

第4 健全な水循環の再生

1 水循環の機能別の取組

- 水質の浄化
- 水量の確保
- 多様な生態系の維持
- 水辺の保全

2 重要なテーマごとの取組

- 森林の整備・保全（山間地域）
- 農地の保全（農村地域）
- まちづくり（都市地域）
- 海づくり（海・沿岸地域）

3 取組活性化のための方策

- 環境学習の推進
- 情報の共有化
- 県民、事業者、民間団体、行政等の協働

第5 生物多様性の保全

1 自然環境保全戦略（仮称）の策定

- 自然環境保全戦略の策定

2 生態系ネットワークの維持・形成

- 生態系ネットワークの維持・形成のための全般的な取組
- ネットワークの核となる自然公園、自然環境保全地域等の維持・拡充
- 河川、公園等の保全による生物移動経路の確保

3 希少野生動植物の保護等の推進

- 特に保護を必要とする野生動植物種の保護対策の推進
- 移入種対策の推進
- 野生鳥獣の保護等の推進

4 自発的な自然環境保全活動等の促進

- 自然環境保全活動を推進する仕組みの構築
- 自然環境学習の推進
- 自然とのふれあいの機会の確保、エコツーリズムの推進など自然の利活用
- 農林水産業における自然環境への配慮の推進

5 調査研究機能の充実等

- 調査研究機能の充実
- 普及啓発の推進
- 生物多様性条約締約国会議の誘致、開催

第6 環境に関する安心・安全の確保

1 健康で安全な暮らしを営むことのできる生活環境の確保

工場、事業場などの固定発生源に対する法律、条例等に基づく規制、指導
浮遊粒子状物質及び光化学オキシダントの排出抑制に向けたVOC対策の推進
アスベストの飛散防止対策の推進
騒音、振動、悪臭の防止
地盤沈下の防止

2 局所的な公害対策の推進

名古屋南部汚染地域の環境改善の推進
自動車NOx・PM法に基づく総量削減計画の推進
伊勢湾の浄化対策の推進
油ヶ淵の水質の環境改善

3 化学物質による環境影響低減対策の推進

ダイオキシン類対策の推進
化学物質排出量等届出制度の周知徹底とリスクコミュニケーションの促進
土壌汚染、地下水汚染の原因究明と浄化対策の指導

4 災害発生時の環境汚染防止対策の体制づくり

災害廃棄物処理対策の推進
有害物質の流出防止対策の推進

5 廃棄物の適正処理、監視指導の徹底及び広域的な最終処分場の整備の促進

廃棄物の適正処理の指導
特別管理産業廃棄物の適正処理の促進
廃棄物処理施設の信頼性と安全性の確保
不適正処理の未然防止
優良な産業廃棄物処理業者の育成
環境犯罪を許さない気運の醸成
広域的な最終処分場の整備

6 その他の安心・安全のための取組

環境影響評価制度の的確な運用
環境保健対策
公害苦情対策
公害防止協定の的確な運用

第7 環境にやさしい人づくり

1 フィールドを活用した県民一人ひとりのための環境学習の推進

環境学習の機会の充実

森林、里山における環境学習の提供

農山漁村における環境学習の提供

2 学校、地域、職場における環境学習の推進

演劇や絵本を活用した環境学習の推進

指導者養成講座の実施

環境副読本の作成

こどもエコクラブ等地域団体の活動の支援

教員への研修、環境学習の総合化・体系化

食を通じて環境への負荷を減らす県民運動の展開

3 環境学習を支援する仕組みの充実

環境学習ネットワークの構築

環境学習関連情報の提供の充実

4 日々の消費における環境配慮行動の促進

グリーン購入の拡大

あいち発「エコマネー」の県内全域への普及促進

環境に配慮したマイカー利用の促進

第8 環境の価値を評価、反映する経済活動の促進

1 環境配慮が織り込まれた事業活動の促進

企業経営における環境配慮の普及促進

環境配慮型事業活動の促進

環境にやさしい事業活動に関する情報提供

2 消費活動における環境配慮の促進

環境負荷の少ない商品、サービスに関する情報提供

環境にやさしい消費活動の促進

生活の様々な場面における環境配慮の促進

3 環境配慮を促すインセンティブの活用

あいち発「エコマネー」の県内全域への普及促進（再掲）

各種助成、融資制度の運用

環境にやさしい税制度の運用

4 県の率先行動の推進

「愛知県庁の環境保全のための行動計画」(あいちアクションプラン)の推進

グリーン調達の推進

環境マネジメントシステムの的確な運営

第9 国際環境協力の推進

1 国際的な環境協力の推進

- 開発途上地域に対する技術移転の推進
- 情報交換、情報発信機能の充実
- 民間レベルでの国際的な環境協力の促進
- 市町村が行う国際的な環境協力施策の促進
- 国境を越えた環境問題への対応

2 国際会議の誘致

- 生物多様性条約締約国会議の誘致・開催（再掲）
- 国際青年環境会議の誘致